

ミルク ルパワー

 日本赤十字社 茨城県支部乳児院 第 27 号 令和 6 年 春号



暖かな日差しに、冬のおわりを感じられるようになってきました。だんだんと花の便りも届くようになり、華やかな梅の花に目を楽しませてもらっています。

良い天気誘われて「お外で遊ぼう」と声をかけると、大喜びの子どもたち。自分で靴を履こうと頑張る姿に成長を感じました。院庭では、座ってホトケノザをじっくりと摘んだり、タンポポの花を見つけて皆に知らせたり、それぞれ春を見つけて楽しんでます。子どもたちの発見に共感し、一緒に心弾ませながら日々過ごしていけたらと思います。

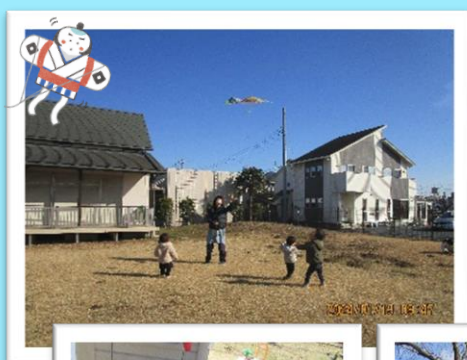
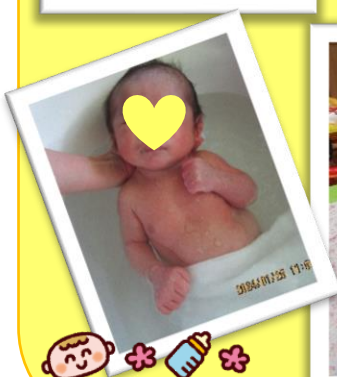
春の兆しがみえてきましたが、昼夜の寒暖差が大きく、昼は暖かくても朝夕はまだまだ寒く体調を崩しやすい季節です。よく食べ、よく睡眠をとって体調を整え、楽しい春を迎えましょう。

★子どもたちの姿★

季節の行事



乳児さんの様子



冬でも防寒して戸外へ！



子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じ、冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも元気いっぱい遊んでいました。雪を見たり、霜柱を触ったりして冬ならではの体験を楽しむことができました。

新職員紹介

小さい皆さんの毎日が気持ちよくあるよう、少しでもお役に立てればと思います。精一杯努めます。



小泉業務員

「ごっそさまー」と元気な声で綺麗に食べたお皿を持ってきてくれる子どもたちにいつも癒されています。元気を育てていくお手伝いできればと思います。



宜野座調理員

食育コーナー

おすすめレシピ
2月の行事食

- ☆ケチャップライス
- ☆ししゃもの唐揚げ ☆胡麻和え
- ☆南瓜のみたらしきな粉和え
- ☆レタススープ ☆果物



節分に行う豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式です。今回はししゃもの唐揚げをこん棒に見立て、みんなで鬼を退治(食べ)しました。

小規模グループケアたんぽぽ

たんぽぽ組では食材の買い物体験、一軒家での家庭体験などを行いながら、のびのびと過ごしています。大人に見守られながらさまざまなことを経験して、体も心もたくましくなってきました。





保健だより

暖かな陽の光とともに小さな虫やかわいらしい草花を見かける季節になり、子どもたちは毎日のお散歩や外遊びを楽しんでいます。暖冬に加え季節外れの暖かさが影響し、花粉の飛散開始は例年より早くなった所が多い様です。最近では低年齢でも発症するケースが増え、鼻水やくしゃみ、鼻づまり、目の痒みや充血などの症状が見られます。鼻は耳や喉とつながっているため、鼻水や鼻づまりをそのままにしておくと、中耳炎や結膜炎が発症しやすくなります。春先に、熱がないのにこのような症状が長引く時には花粉症を疑って早めに受診しましょう。対策としては、外遊びをしたら着替えるなどして花粉を取り込まないようにする、免疫力を上げるためにバランスのよい食事をとるなどがあります。工夫をしながら花粉のシーズンを乗り越えましょう。



ご寄付・ご寄贈

たくさんの篤いお気持ち ありがとうございます

臺様 関根様 村瀬様 白井様 日下様 川田様 具志堅様 塙様
井坂様 今泉様 中谷様 高倉様 楢崎様 田中様 伊勢山様 門司様
南波留様 篠原様 丸山様 オジ ヒョン様 大槻様

その他、匿名の皆様

(株)美管理様 茨城県電気工事業工業組合女性部様 横浜幸銀信用組合様
港屋酒店様 (株)SOKYA様(0-7)水戸内原町店様 関東ビルサービス様
日本ベビーフード協議会 株式会社サンゲツ様
明治ホールディングス(株)様

(令和5年12月～令和6年2月)



編集後記

毎年3月20日前後は春分の日です。「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ことを趣旨として制定されたそうです。自然の恵みに感謝しながら、子どもたちと春をたくさん探してみようと思います。



編集・発行

日本赤十字社茨城県支部乳児院
〒310-0914
茨城県水戸市小吹町 2673-1
TEL:029-240-3800
FAX:029-243-9300

茨城県支部のInstagramでも
乳児院の様子をご覧いただけます。

